

# 令和7年度保存版

保護者の皆様へ

豊橋市立津田小学校長 滝川 昌男

## 気象情報、災害注意情報等発表時の本校の対応について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力いただきありがとうございます。



気象情報、災害注意情報等発表時の本校の対応については、津田小学校ホームページ  
ページにも掲載されていますが、紙媒体でも保管して確認ができるようお願いします。

津田小学校 HP

### 1 暴風警報・暴風雪警報発表時

#### (1) 登校前の対応

朝6時に暴風警報・暴風雪警報が発表されている場合は、当日は登校しない。

#### (2) 登校後の対応

在校時に暴風警報・暴風雪警報が発表された場合は、緊急メールを活用し引き取り下校を実施。

### 2 南海トラフ地震臨時情報発表時

#### (1) 「巨大地震警戒」が発表された場合は、本校は1週間の休校となる。

登校後に発表があった場合は、学校で待機し保護者の引き取りにより下校する。

#### (2) 避難対象地域内の住民は、安全な地域への避難を優先し命を守る行動をとる。

#### (3) 登校後の対応、授業の再開については、学校メールなどで知らせる。

### 3 気象警報・災害注意情報の発表に対する本校の対応 (○登校前 ●在校時)

避難情報等	本校の対応	備 考
暴風警報 暴風雪警報	○朝6時に発表されている場合は、当日は登校しない。 ●引き取り下校する。※1	
特別警報  大雨特別警報 大雪特別警報 暴風特別警報 暴風雪特別警報 波浪特別警報  高潮特別警報 大津波警報	○安全が確認されるまで登校しない。 ●授業を中止し、児童は安全な場所で待機する。道路等の安全を確認し、引き取り下校する。※1	・学校外では、危険がない自宅または近隣の避難所などで、命を守る行動をとる。授業の再開については、安全が確認された段階で学校メールなどにより知らせる。
大雨警報 洪水警報  波浪警報・注意報	○原則平常どおり授業を行う。 (当日は遅刻扱いにはしない)	・通学団での登校が危険と判断される場合は、班員は連絡を取り合い、一旦登校を控える。班長、保護者はその状況を学校へ電話で連絡する。
雷注意報  竜巻注意情報	○原則平常どおり授業を行う。 (当日は遅刻扱いにはしない)	・落雷、突風など危険な状況である場合は、一旦登校を控える。班長、保護者はその状況を学校へ電話で連絡する。

※1児童引き取りは徒歩でお願いします。

南海トラフ地震臨時情報 「調査中」「調査終了」	○平常授業実施。 ●続報に注意し、通常通り教育活動を続ける。	・速やかに地震の備え、発生時の対応について再確認する。
南海トラフ地震臨時情報 「巨大地震警戒」 第四非常配備	○「巨大地震警戒」が発表された場合は、1週間の休校となる。 ●速やかに引き取り下校を実施する。※1	・安全な地域への避難を優先。津田小は避難所となる予定。学校再開は、緊急メール・避難所の貼紙などで連絡する。
南海トラフ地震臨時情報 「巨大地震注意」 第二非常配備	○平常授業実施。 ●土砂災害などが発生し、避難が間に合わないと判断された場合には、引き取り下校を実施する。※1 右記の措置をとる。	・緊急連絡先の確認、児童生徒の保護の方法、避難経路、施設の防災点検など、後発地震に備える対応を行う。
豊橋市で震度5以上の地震発生	○一時避難し被害状況がわかるまで安全な場所で待機する。 ●保護者の引き取りを待つ。※1	・災害規模・被災状況・避難所開設状況により授業実施の可否を検討する。
津波警報	○避難を優先する。 ●引き取り下校する。※1	・津波注意報は海や川に近づかない。 <u>引き取り場所は緊急メールで案内する (津田小学校又は瓜郷遺跡)</u>
警戒レベル3(校区内) 高齢者等避難 豊川氾濫警戒情報※2 高潮注意報 大雨警報・洪水警報※3	○警戒レベル3以上の場合は休校する。 ●引き取り下校する。※1	・事前避難対象地域(津波災害警戒区域・避難行動対象地域・避難困難地域)の児童は家族と相談し、避難を優先するかを判断する。
警戒レベル4(校区内) 避難指示 豊川氾濫危険情報※2 高潮警報・高潮特別警報 土砂災害警戒情報	○本校は休校する。 事前避難対象地域に避難指示が発令された場合は、全員避難する。一時避難所等安全な場所へ避難を優先し、身を守る行動をとる。	・授業の再開は、避難指示が解除された段階で緊急メール・避難所の貼紙などで連絡する。避難所など安全な場所へ避難する。
警戒レベル5(豊橋市) 緊急安全確保 豊川氾濫発生情報※2	○●命を守る行動を優先する。	安全が確認できるまで、自宅の高層階や頑強な建物、避難所などで避難行動をとる。学校再開は、緊急メール・避難所の貼紙などで連絡する。
広域の停電が起こっている場合 (校区内)	○●授業・教育活動の実施の可否は、職員が校区の状況を見て判断する。その後状況に応じて授業再開の連絡をする。 (当日は遅刻扱いにはしない)	暴風・落雷などにより、通学路の信号機が多数機能していない場合は、一旦登校を控え、自宅で待機する。班長、保護者はその状況を学校へ電話で連絡する。
ミサイル等の Jアラートの発表	○愛知県に発表された場合は、安全と思われる場所に一時避難し、安全が確認されてから登校する。 ●一時避難後、安全が確認できれば授業を再開する。	被害がある場合、情報を収集し安全と思われる場所へ退避する。

※2豊川放水路含む

※3警戒レベル4になる可能性の高い場合